

医療関連4社
ポーター進出

計133社に

医療産業都市構想が進む神戸市の人工島ポートアイランドに医療関連企業4社の進出が決まった。進出企業は百三十三社・団体となる。

医療用電子機器の開発支援などを手掛けるディー・エスピーリサーチは先端医療センター前駅近くの一千平方メートルの土地を定期借地として賃借し、本社機能を移転する。医薬品や健康食品開発などの日新薬品工業(滋賀県甲賀市)は神戸キメックセンタービルに研究拠点を造る。

二次元バーコード付き容器の開発などを手掛けるJクロス(神戸市)は神戸国際ビジネスセンターに入居。食品添加物の製造・開発などの助川化学(同)は神戸健康産業開発センターに入る。

ポーター期

医療産業の

4社が進出

2社退去

神戸市は一日、医療産業都市構想を進めるポートアイランド2期に、医療用電子機器開発のディー・エスピーリサーチなど4社が進出し、遺伝子DNA合成の北海道システム・サイエンスなど2社を退去したと発表した。

ディー社は大阪府吹田市から本社を移し、医療用電子機器の認定などを行う。従業員三十五人。また米国の大手医療機器メーカーと神戸の医療

機器メーカー「神戸バイオロボテックス」が共同出資し、保存容器メーカー「Jクロス」を設立する。従業員四人。

このほか日新薬品工業(滋賀県)が研究拠点(従業員三人)を、除菌剤などを製造する助川化学(神戸市北区)が機能性食品の研究拠点(同二人)を置く。

一方、北海道システム・サイエンスのほかに試験メーカーのPHG(京都市)が退去。ポーターの医療関連企業は百三十三社となった。

(末永陽子)